

償却資産申告書の記入要領

- 用紙はそれぞれ2枚複写となっています。
- **申告書・明細書とも1枚目を提出し、2枚目は控えとして保管してください。**
申告書を郵送される方で控えに市の受付印を必要とされる場合は、返信用封筒(切手貼付)を同封してください。
- 提出された用紙は電算機処理されます。数字・文字は、枠内にていねいに記入してください。
- 記載事項を修正される場合は、赤色二重線で抹消し、正しいデータを記入してください。

償却資産申告書記入例 所定の事項を記入し、氏名欄には押印をしてください。

*平成28年度の申告から、マイナンバー(個人番号又は法人番号)の記載が必要となりました。
 個人番号(12桁)又は法人番号(13桁)を、右づめで記載してください。

令和 3 年 1 月 18 日
 令和 3 年度
 償却資産申告書(償却資産課税台帳)

受付印 下田市長 様

所有者コード

1. 住所 (ふりがな) 〒0000-0000
 (又は納税通知書送達先) △△市△△△ ××-××
 2. 氏名 シズオカカンコウ カブシキガイシャ
 しずおかかんこう
静岡観光(株) 代表取締役 山田太郎
 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名) (屋号 静岡観光ホテル)

3. 個人番号又は法人番号 1:2:3:4:5:6:7:8:9:0:1:2
 4. 事業種目(資本金等の額) ホテル業 (10 百万円)
 5. 事業開始年月 昭和50年6月
 6. この申告に添付する書類の名称 経理 鈴木花子 (電話 21-0123)
 7. 税理士等の氏名 佐藤春夫 (電話 21-3210)

8. 短縮耐用年数の承認 有・無
 9. 増加償却の届出 有・無
 10. 非課税該当資産 有・無
 11. 課税標準の特例 有・無
 12. 特別償却又は圧縮記帳 有・無
 13. 税務会計上の償却方法 (有)・(無)・(定額法)
 14. 青色申告 (有)・(無)

資産の種類	取得価額				計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)	15. 下田市内における事業所等資産の所在地
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)			
1 構築物	4,300,000			4,300,000	① 東本郷1-5-18	
2 機械及び装置	1,120,000		753,000	1,873,000	②	
3 船舶					③	
4 航空機						
5 車両及び運搬具					16. 借用資産 貸主の名称等	
6 工具、器具及び備品	5,490,000	834,000	762,000	5,418,000	(有)・(無) 南北リース㈱ 東京都港区六本木1-10-1	
7 合計	10,910,000	834,000	1,515,000	11,591,000	17. 事業所用家屋の所有区分 (自己所有)・(借家)	

資産の種類 評価額 (ホ) ※ 決定価格 (ハ) ※ 課税標準額 (ト) ※

18. 備考(添付書類等)
 該当する番号に○印をつけてください。
 1. 前年中増加減少なし
 ② 増加減少あり(別紙種類別明細書を作成)
 3. 下田市内に該当資産なし
 4. 異動、その他
 異動あり(異動事由:休業・廃業・解散、市内事業所廃止 異動年月: 年 月)
 名称・氏名変更、所有者変更、住所変更 あり
 ※所有者欄の変更箇所を二重線で抹消し、変更後の住所、名称等を記載してください。
 H20省令改正による耐用年数の変更あり
 登録資産の修正あり
 添付書類:
 新型コロナウイルス感染症に係る特例の申告(あり / なし)

(ホ)~(ト)欄は、記載の必要はありません。但し、電算処理により全資産申告を行う事業所は、記載を必要とします。

備考欄について 1~4のうち該当する番号に○印をつけてください。
 「4. 異動、その他」に該当する場合は、次のような事項を記載してください。

- ・前年中に廃業・解散・事業所廃止した場合は、その年月。
- ・前年中に所有者の住所・氏名又は名称等に変更があった場合には、新所有者の住所・氏名等(所有者欄に記載)。
- ・「短縮耐用年数承認書の写」「増加償却の届出書の写」等、添付した書類の名称。
- ・特例が適用される資産を所有している場合は、その適用条項。
- ・非課税に該当する資産を所有している場合は、その適用条項。
- ・その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となるべき事項。